

換気連動対応のレンジフードとIHクッキングヒーターの組み合わせ設置

<Aシリーズ・Yシリーズ・Bシリーズ・Cシリーズ・YSシリーズ・XJシリーズ・W1タイプ・K33XST・K32EST・K22CL3・G33XST・G32EST・XS30F・G22CL3>

IHとレンジフードをセットで取り替える場合や、IHのみを取り替える場合、組み合わせパターンで、連動の内容が異なります。下記のパターン表が機種選定の目安になります。



IHからの「切/スタート」「メニュー」「火力」信号と、調理物の温度を赤外線検知しておまかせ自動運転※2

ムダな風量を押さえて快適性を実現する
おまかせ自動運転

換気連動

IHのスタートボタンに触れるとレンジフードが弱から運転※1

「火力」や「メニュー」によってきめ細かく風量を自動調節
★揚げ物、焼き物、グリルなど

火力の強弱やメニューも見ているのね

●レンジフードによっては調理の状態を検知して風量を自動調節するものもあります。

	IHとレンジフードをセットで取り替える場合			IHのみ取り替える場合	
	パナソニックエコナビ搭載フラット形レンジフード		パナソニックスマートスクエアフード	既設レンジフード	既設レンジフード
	DWシリーズ FY-60DWD4-S FY-75DWD4-S FY-90DWD4-S FY-60DWA4-S FY-75DWA4-S FY-90DWA4-S	DEシリーズ FY-60DED3-S FY-75DED3-S FY-90DED3-S FY-60DE3-S FY-75DE3-S FY-90DE3-S		パナソニックまたは旧松下グループの無線換気連動対応のIH・ガスコンロを使用している場合※3	他社の無線換気連動対応のIH・ガスコンロを使用している場合※3
Aシリーズ	換気連動	○	○	○	△※4
Yシリーズ	換気連動	○	○	○	△※4
Bシリーズ	換気連動	○	○	○	△※4
Cシリーズ	換気連動	○	○	○	△※4
YSシリーズ	おまかせ自動運転※2	○	○	×	×
W1タイプ	おまかせ自動運転※2	○	○	×	×
XJシリーズ	換気連動	○	○	○	△※4
KZ-K33XST KZ-K32EST KZ-K22CL3 KZ-G33XST KZ-G32EST KZ-XS30F KZ-G22CL3	おまかせ自動運転※2	×	×	×	×

※1 調理を終えてIHの「切」ボタンを押すと、レンジフードは一定時間運転を続けて停止します。
 ※2 おまかせ自動運転は、IHクッキングヒーター Aシリーズ・Yシリーズ・Bシリーズ・YSシリーズ・W1タイプとエコナビ搭載レンジフードDE・DWシリーズとの組み合わせのみで働きます。
 ※3 リモコンで操作をしているレンジフードで、コンロ信号を受信しないタイプのレンジフードの場合は、連動しません。
 ※4 レンジフードの機種によっては、受信部の配置や感度などの違いで換気連動できない場合があります。レンジフードのメーカー品番や信号種が特定されても連動の可否は確約できません。

●連動信号の切り換えについて

パナソニックのIHとレンジフードの組み合わせ以外では、赤外線の信号種が一致していないために、連動しないことがあります。連動しない場合は、下表の「換気連動コードの切り換え方法」で信号種を切り換えられます。レンジフード側が信号を受信できる状態になっていることを確認し、IH側のコードを順に切り換えます。コードの切り換えと同時にそのコード種の赤外線信号も発信されるので、受信できるコードになったときレンジフードが作動します。レンジフードが作動するコードで確定させると、切り換え完了です。(レンジフードによっては、特殊な信号を用いたり感度の違いなどで設定を変えても連動しないことがあります)

【赤外線コード番号と信号種】他の信号では連動しません。
 2:家製協フォーマット/36.7kHz(工場出荷時の設定)
 14:NECフォーマット/38kHz
 0:家製協フォーマット/36.7kHz
 (旧松下精工製換気連動対応レンジフードの受信コード)

レンジフード商品の技術・施工等のお問い合わせ先
 換気110番 0570-064-730 (有料)
 上記番号がご利用いただけない場合 (0568) 81-1104
 受付:平日 9時~12時、13時~18時
 (土日・祝祭日はお休みさせていただきます)

<換気連動コードの切り換え方法>

Aシリーズ	<p>電源スイッチ</p>	<p><操作方法></p> <ul style="list-style-type: none"> 電源スイッチを入れ5秒以内に、後ろIH操作部の①と②を同時に押す *KZ-AN27S・AN26Sは本体操作部の⑧と⑨を同時に押す 上記操作から5秒以内に左IH操作部の③と④を同時に押す(P2を表示) 右IH操作部の⑤⑥でコードを切り換える(P2 ⇄ E14) →表示されたコードで信号を送信する 右IH操作部の⑦を押す(切り換え完了) 再度電源スイッチを押して終了
Yシリーズ	<p>電源スイッチ</p>	<p><操作方法></p> <ul style="list-style-type: none"> ①②③を同時に押しそのまま電源スイッチを押す 「電源」が点灯したら、電源スイッチの指を離す ※(①②③のボタンは離さずに)「P2」を表示したら、①②③のボタンから指を離す ④でコードを切り換える(P2 ⇄ E14) →表示されたコードで信号を送信する レンジフードが作動したコードで⑤を押して変更を確定
Bシリーズ YSシリーズ	<p>電源スイッチ</p>	<p><操作方法></p> <ul style="list-style-type: none"> 電源スイッチを入れ5秒以内に、後ろIH操作部の①と②を同時に押す 上記操作から5秒以内に左IH操作部の③と④を同時に押す(P2を表示) 右IH操作部の⑤⑥でコードを切り換える(P2 ⇄ E14) →表示されたコードで信号を送信する 右IH操作部の⑦を押す(切り換え完了) 再度電源スイッチを押して終了
Cシリーズ		<p><操作方法></p> <ul style="list-style-type: none"> 電源スイッチを入れ①と②を約3秒間同時に押す(設定されているコードを表示) ③か②でコードを切り換える(0 ⇄ 2 ⇄ 14) →表示されたコードで信号を送信する レンジフードが作動したコードで①と②を同時に押す(切り換え完了)
W1タイプ	<p>電源スイッチ</p>	<p><操作方法></p> <ul style="list-style-type: none"> 電源スイッチ入の状態、本体操作部の①②を同時に3秒間押す 本体操作部の液晶に選択中の赤外線コードが表示される ①②を操作してコードを選択 ①②を同時に押して変更を確定
XJシリーズ	<p>電源スイッチ</p>	<p><操作方法></p> <ul style="list-style-type: none"> ①②③を同時に押しそのまま電源スイッチを押す ①を回して「1-3」を表示させ、押す ①を回して切り換える(P2 ⇄ E14) →表示されたコードで信号を送信する レンジフードが作動したコードで①を押して変更を確定
KZ-K33XST K32EST K22CL3	<p>電源スイッチ</p>	<p><操作方法></p> <p>電源スイッチを入れ</p> <ul style="list-style-type: none"> ①と右IHヒーター操作部の②を約3秒間同時に押す(設定されているコードを表示) ②でコードを切り換える(① ⇄ ② ⇄ ④) →表示されたコードで信号を送信する <p>レンジフードが作動したコードで</p> <ul style="list-style-type: none"> ③と右IHヒーター操作部の②を同時に押す(切り換え完了) <p>③:家製協フォーマット36.7 kHz(旧松下精工レンジフード) ②:家製協フォーマット36.7 kHz(パナソニックレンジフード) ④:NECフォーマット38 kHz(その他のレンジフード)</p>
KZ-G33XST G32EST XS30F G22CL3	<p>電源スイッチ</p>	<p><操作方法></p> <ul style="list-style-type: none"> 電源スイッチ入の状態、グリル操作部の②③を同時に3秒間押す 中央の液晶部に選択中の赤外線コード「2」が表示される ①②を操作してコードを選択 ②③を同時に押して変更を確定